

## 評価案の考え方について

# 「I 個別事業」に関する評価の考え方

## 1. 大学等の戦略との整合性等 [ a,b,c (3段階評価) ]

①施設整備計画等との整合性 [a,c (2段階評価)]

②各大学等の優先度 [a,b,c (3段階評価)]

全てa

a評価  
(2点)

aとb

b評価  
(1点)

左記以外  
(cを有する)

c評価  
(0点)

### ①施設整備計画等との整合性

[評価の視点] 各大学等が策定するキャンパスマスタープランや中期目標・中期計画などに沿った内容となっているか。

### ②各大学等の優先度

[評価の視点] 各大学等において優先順位が高い事業か。

※ Is値0.4以下の施設の耐震化事業は「a」とする。

## 2. 事業規模や費用等の適正性 [ a,b,c (3段階評価) ]

①改修、改築や増築の必要性 [a,b,c (3段階評価)]

②事業費用の妥当性 [a,b,c (3段階評価)]

全てa

a評価  
(2点)

aとb、又は  
全てb

b評価  
(1点)

左記以外  
(cを有する)

c評価  
(0点)

### ①改修、改築や増築の必要性

[評価の視点]

- 機能性・安全性の観点から、改修等の必要性が高い施設/基幹設備を対象としているか。
- (改築の場合、) 取壊し予定の建物が、改修によっては機能性・安全性の確保が困難な事情を有しているか。
- (増築等の場合、) 狭隘化の状況等
- (病院整備の場合、) 再開発整備計画や地域医療ニーズ等を踏まえた事業か。

### ②費用の妥当性

[評価の視点] 事業規模当たりの費用が過大でないか。

## 3. 教育研究等への効果 [ a,b,c (3段階評価) ]

①これまでの教育研究等の「実績」 [a,b,c (3段階評価)]

②見込まれる教育研究等の「効果」 [a,b,c (3段階評価)]

全てa、  
又はaとb

a評価  
(4点)

全てb

b評価  
(2点)

左記以外  
(cを有する)

c評価  
(0点)

[評価の視点] →後掲

#### 4. 環境負荷低減のための取組 [ a,b,c (3段階評価) ]

[評価の視点]

環境負荷低減のための対策工事の状況や当該事業に伴うCO2の排出抑制効果

#### 5. 安全・安心の確保 [ a,b,c (3段階評価) ]

[評価の視点] 耐震性能、経年状況、事故歴等による

## 「Ⅱ システム改革に関する取組」に関する評価の考え方

#### システム改革に関する取組 [ 5項目 × a,b,c (3段階評価) ]

(1) スペースの有効活用 [ a,b (2段階評価) ]

(2) 施設の維持管理 [ a,b,c (3段階評価) ]

(3) 省エネルギー対策 [ a,b,c (3段階評価) ]

(4) 多様な財源の活用 [ a,b,c (3段階評価) ]

(5) 適正な事業執行 [ a,c (2段階評価) ]

全てがa

A評価  
(+1点)

左右以外  
(標準)

B評価  
(±0点)

(1)がb、  
(2)~(5)がc

C評価  
(-1点)

(1)スペースの有効活用に関する取組 → (特筆すべき取組について)自由記入

[評価の視点]

全学的な目標設定や施設の利用実態把握にとどまらず、教育研究活動の内容に応じた弾力的な活用やスペースに対する利用者のコスト意識の醸成等のための取組が行われているか。

(2)施設の維持管理に関する取組 → 各法人等が該当項目(◎、○、△)をチェック  
(3)省エネルギー対策に関する取組

(4)多様な財源を活用した施設整備 → (特筆すべき取組について)自由記入

[評価の視点(特筆すべき取組)]

地域ニーズや社会的要請を受けた外部資金の獲得による施設整備が行われているか。

(5)適正な事業執行

[評価の視点]

「①ダンピング防止対策の導入」、「②総合評価落札方式(標準型)における透明性の確保」、「③低入札価格調査基準の改正」(該当項目(◎、○、△)をチェック)のほか、適正な事業執行のための特筆すべき取組(監査体制等)が行われているか(自由記入)。

# 「3. 教育研究等への効果」に関する評価の視点

## 評価案の基本的な考え方

- 「実績」/「効果」とともに b評価 を基本
  - ～特に優れた実績/効果が認められる場合：a評価
  - ～一定の実績/効果が認められる場合：b評価
  - ～実績/効果が不明瞭な場合：c評価
- 昨年度からの継続要求事業は、原則として昨年度と同評価を基本。  
ただし、説明内容に変更や追記等がある場合は、必要に応じ見直しを実施。

### カテゴリ①: 国際的に卓越した教育研究拠点機能の充実

[評価の視点]

- 【実績】主に研究面から、国際的に卓越した拠点であることを示す実績はあるか。
- 【効果】当該施設整備に伴って、研究活動の一層の充実強化が期待されるか。

(例)	a	b
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国家的プロジェクトへの参画、グローバルCOEプログラムや戦略的創造推進事業(CREST)等の大型競争的資金を獲得</li> <li>○ 国際会議の開催、国際学術誌への掲載、国際的な受賞歴等の実績がある</li> <li>○ 国際的に論文被引用数が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 競争的資金を獲得</li> <li>○ 共同研究・受託研究を実施</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研究上の課題等に対応して、具体的な施設整備の内容が示されるとともに、今後、研究活動の一層の充実強化が見込まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設整備による研究活動の推進が見込まれる</li> </ul>

### カテゴリ②: 国際化の推進機能の充実

[評価の視点]

- 【実績】海外の教育研究機関との連携や国際貢献に向けた取組が行われているか。
- 【効果】当該施設整備に伴って、大学等の国際化の一層の推進が期待されるか。

(例)	a	b
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国際化拠点整備事業(グローバル30)やグローバルCOEプログラム等を獲得</li> <li>○ 留学生や外国人研究者の受入れ割合が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国際交流協定を締結している</li> <li>○ 留学生の受入れや海外派遣等を実施している</li> <li>○ 海外機関と共同研究等を実施している</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国際化の推進のため、必要となる施設整備の内容が示され、今後、その一層の充実強化が見込まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設整備による国際化の推進のための取組が見込まれる</li> <li>○ 留学生等の受入れ増への対応など、施設整備により不足したスペースが確保される</li> </ul>

### カテゴリー③: 高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実

[評価の視点]

【実績】 高度な専門職業人の養成、高い専門性や実践的な能力を培う教育内容・方法の質の改善・向上のための取組が行われているか。

【効果】 当該施設整備に伴って、高度な専門職業人の養成や専門教育の一層の充実が期待されるか。

(例)	<i>a</i>	<i>b</i>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国家資格取得や就職等で特に優れた実績がある</li> <li>○ 大学改革に関するGP事業(特色ある人材養成)等を獲得している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国家資格取得や就職等で実績がある</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育内容・方法の改善・向上のため、必要となる施設整備の内容が示されるとともに、今後、その一層の充実強化が見込まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設整備による教育内容の改善等に向けた取組が見込まれる</li> <li>○ 医学部定員増への対応など、施設整備により不足したスペースが確保される</li> </ul>

### カテゴリー④: 大学等の特性を生かした多様な教育研究機能の充実

[評価の視点]

【実績】 社会的要請等を踏まえ、大学等の特性を生かした教育研究が行われているか。  
(※法人等の規模や人文社会系の実績に配慮)

【効果】 当該施設整備に伴って、大学等の特性を生かした教育研究活動の一層の充実強化が期待されるか。

(例)	<i>a</i>	<i>b</i>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 競争的資金の獲得、共同研究・受託研究の実績が多い</li> <li>○ 大学改革に関するGP事業の獲得やJABEE認定など特色ある取組を行っている</li> <li>○ 地域ニーズ等を踏まえ、国家資格取得や就職等で高い実績がある</li> <li>○ 附属学校において国の拠点校や地域のモデル校として高い実績がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 競争的資金の獲得、共同研究・受託研究等の実績がある</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大学等の特性を生かした教育研究活動の推進のため、必要となる施設整備の内容が示されるとともに、今後、その一層の充実強化が見込まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設整備による教育研究活動の推進が見込まれる</li> </ul>

## カテゴリー⑤: 学生支援・地域貢献など大学等の戦略を踏まえ必要な機能の充実

[評価の視点]

【実績】学生ニーズや地域ニーズ等を踏まえ、学生支援や地域貢献等を推進するための取組が行われているか。

【効果】当該施設整備に伴って、学生支援環境の充実など学生支援や地域貢献の一層の充実強化が期待されるか。

(例)	<i>a</i>	<i>b</i>
実績	○ 学生ニーズや地域ニーズ等へ対応し、就職支援の充実や施設の開放等において特色ある取組を行っている	○ 学生ニーズや地域ニーズ等に対応し、一定の実績がある
効果	○ 学生支援環境の充実等のため、必要となる施設整備の内容が示されるとともに、今後、その一層の充実強化が見込まれる	○ 施設整備による学生支援や地域貢献等の取組が見込まれる

## カテゴリー⑥: 附属病院機能の充実

[評価の視点]

【実績】高度医療人の養成、先端医療の提供及びこれに係る研究、地域医療ニーズ等を踏まえた取組が行われているか。

【効果】当該施設整備に伴って、教育・研究・診療活動の一層の充実強化が期待されるか。

(例)	<i>a</i>	<i>b</i>
実績	○ 高度医療に対応した人材の養成が積極的に行われている ○ 先端医療の提供やこれに係る研究で高い実績がある ○ 地域医療ニーズに対応した取組が積極的に行われている	○ 左記以外
効果	○ 地域の医師不足解消や地域連携による強化、高度医療や先端医療、急性期医療の一層の充実強化が見込まれる ○ 地域医療計画に即した一層の充実強化が期待できる	○ 左記以外

# 事業評価及び事業選定の方法

○ 事業評価は、以下の「Ⅰ 個別事業」及び「Ⅱ システム改革に関する取組」について評価し、その結果に基づき、全体評価(S,A,B,C)を実施。

・「個別事業」は、各要求事業について、カテゴリー(各大学等が、自らの戦略等に基づき要求時に選択)ごとに、以下の項目について評価。特に、「教育研究等への効果」を重視。

※ 耐震補強や基幹・環境整備のみを対象とした事業等(⑦安全、安心の確保等)は、「個別事業」の評価項目の一部を省略可。

・「全体評価」は、「個別事業」の評価結果を基本としつつ、「システム改革に関する取組」の評価結果を一部反映。

○ 事業選定は、全体評価の結果を踏まえ、「事業選定の考え方」に基づき文部科学省にて決定。

## 事業評価

### カテゴリー

- ① 国際的に卓越した教育研究拠点機能の充実
- ② 国際化の推進機能の充実
- ③ 高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実
- ④ 大学等の特性を生かした多様な教育研究機能の充実
- ⑤ 学生支援や地域貢献など大学等の戦略を踏まえ必要な機能の充実
- ⑥ 附属病院機能の充実
- ⑦ 安全、安心の確保等  
(耐震補強や基幹・環境整備のみを対象とする事業等)

1. 大学等の戦略との整合性等 【2点満点】

2. 事業規模や費用等の適正性 【2点満点】

3. 教育研究等への効果 【4点満点】

4. 環境負荷低減のための取組 【2点満点】

5. 安全・安心の確保 【2点満点】

Ⅱ システム改革に関する取組

特筆すべき取組を行っている法人 : +1点  
一定の取組を行っている法人(標準) : ±0点  
取組が滞っている法人 : -1点

Ⅰ 個別事業

全体評価	カテゴリー①～⑥ (評価:全項目) 【13点満点】
S評価(※)	10点以上
A評価	8点以上
B評価	6点以上
C評価	5点以下

カテゴリー⑦	
耐震補強 (評価:1の3,4を省略) 【7点満点】	基幹・環境整備 (評価:1の3を省略) 【9点満点】
5点以上	6点以上
4点以上	5点以上
3点以上	4点以上
2点以下	3点以下

※ 合計点が「S」相当の場合でも、「Ⅰ 個別事業」の評価項目の中に「C」が含まれるときは、全体評価は「A」とする。

### 「事業選定の考え方」の検討

## 事業選定

## I 個別事業

評価項目	評価 <sup>※1</sup>		
	a	b	c
<b>1. 大学等の戦略との整合性等</b>	<b>優先度が高い</b>	<b>優先度がやや高い</b>	<b>優先度が低い</b>
○大学等の戦略に沿っているか ○大学等の優先度は高いか ※Is値0.4以下の施設の耐震対策事業はaとする	すべてa	aとb	左記以外
①各大学等が策定する施設整備計画等の戦略との整合性	整合する	/	整合しない
②各大学等の優先度	高い	やや高い	低い
<b>2. 事業規模や費用等の適正性<sup>※2</sup></b>	<b>十分に評価できる</b>	<b>評価できる</b>	<b>不明確又は妥当でない</b>
○事業規模や費用等が適正な内容となっているか	すべてa	aとb、又はすべてb	左記以外
①改修、改築や増築の必要性	十分に評価できる	評価できる	不明確又は妥当でない
②事業費用の妥当性	"	"	"
<b>3. 教育研究等への効果</b>	<b>十分に期待できる</b>	<b>期待できる</b>	<b>不明確である</b>
○当該事業により見込まれる教育研究等への効果により、一層の活性化が図られ、成果が期待できるか	すべてa、又はaとb	すべてb	△：左記以外
①これまでの教育研究等の実績	高く評価できる	評価できる	不明確である
②当該事業により見込まれる教育研究等への効果により、一層の活性化が図られ、成果が期待できるか	十分に期待できる	期待できる	"
<b>4. 環境負荷低減のための取組</b>	<b>十分に期待できる</b>	<b>期待できる</b>	<b>不明確又は期待できない</b>
○当該事業の環境負荷低減のための取組について効果が明確かつ期待できるか	"	"	"
<b>5. 安全、安心の確保</b>	<b>緊急性が高い</b>	<b>緊急性がある</b>	<b>緊急性が低い</b>
○【改修・改築事業の場合】安全・安心の確保の観点から緊急性があるか	"	"	"

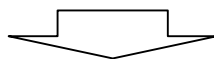
※1 a：2点、b：1点、c：0点とする。「3. 教育研究等への効果等」は、配点を2倍（a：4点、b：2点、c：0点）とする。

※2 一事業の中に当該事業と関連のない施設・設備が混在している場合や、長期借入が可能な事業について長期借入金等の活用が検討されていない場合は、「2. 事業規模や費用等の適正性」は「c」とする。



## II システム改革に関する取組

評価項目	評価		
	a	b	c
<b>(1) スペースの有効活用に関する取組</b>	<b>特筆すべき取組が行われている</b>	<b>左記以外（標準）</b>	
○スペースの有効活用に関する特筆すべき取組が行われているか	〃	〃	
<b>(2) 施設の維持管理に関する取組</b>	<b>優れた取組が行われている</b>	<b>一定の取組が行われている</b>	<b>左記以外</b>
○修繕計画の策定において、修繕費を適切に記載等しているか ○施設の劣化状況や修繕歴等を把握しているか	◎が2つ以上	a及びc以外	△が2つ以上
①中長期的な修繕計画における年度・施設ごとの修繕費の記載等	◎：特に優れた取組が行われている	○：優れた取組が行われている	△：左記以外
②施設の劣化・損耗状況等の把握			
③施設の修繕費や故障・修繕歴の把握			
<b>(3) 省エネルギー対策に関する取組</b>	<b>優れた取組が行われている</b>	<b>一定の取組が行われている</b>	<b>左記以外</b>
○省エネ対策に関する全学的な基本方針を検証しているか ○建物ごとの光熱水量の把握・公表を行い効果検証を行っているか	◎が2つ以上	a及びc以外	△が2つ以上
①省エネ対策に関する全学的な基本方針の検証	◎：特に優れた取組が行われている	○：優れた取組が行われている	△：左記以外
②建物ごとの光熱水量の把握及び公表			
③省エネルギー対策の効果検証			
<b>(4) 多様な財源を活用した施設整備</b>	<b>優れた取組が行われている</b>	<b>一定の取組が行われている</b>	<b>左記以外</b>
○多様な財源を活用した施設整備を行っているか	実績又は予定があり、かつ、特筆すべき取組が行われている	実績又は予定がある	左記以外
<b>(5) 適正な事業執行</b>	<b>優れた取組が行われている</b>		<b>左記以外</b>
○適正な事業執行を行っているか	○又は「特筆すべき取組が行われている」が3つ以上		左記以外
①ダンピング防止対策の導入（特別重点調査等の実施）	○：実施している、又は、対象工事が無い		△：左記以外
②総合評価落札方式（標準型）における透明性の確保			
③低入札価格調査基準の改正			
④補助金の適正な執行に関する特筆すべき取組			特筆すべき取組が行われている



評価項目	評価		
	A	B	C
<b>システム改革に関する取組の全体評価</b>	<b>優れた取組が行われている</b>	<b>一定の取組が行われている</b>	<b>左記以外</b>
○システム改革の取組状況	(1)～(5)のすべてが a	A 及び C 以外	(1)が b、(2)～(5)が c

※ A：+1点、B：±0点（標準）、C：-1点とする。

### Ⅲ 全体評価

評価	<b>カテゴリ①～⑥</b> (評価項目：Ⅰの全項目及びⅡ) [13点満点]	<b>カテゴリ⑦</b>	
		<b>耐震補強を主とした事業<sup>※1</sup></b> (評価項目：Ⅰの1.2.5.及びⅡ) [7点満点]	<b>基幹・環境整備事業</b> (評価項目：Ⅰの1.2.4.5.及びⅡ) [9点満点]
<b>S<sup>※2</sup></b>	10点以上	5点以上	6点以上
<b>A</b>	8点以上	4点以上	5点以上
<b>B</b>	6点以上	3点以上	4点以上
<b>C</b>	5点以下	2点以下	3点以下

※1 耐震補強を主とした事業：耐震補強に伴って、効率的な事業執行の観点から、当該建物の供用に当たり必要な最低限度の改修（バリアフリー、外部改修のみ）を行う場合を含む。

※2 合計点がSとなる場合でも、Ⅰの個別事業の評価項目の中にcが含まれるときは、全体評価はAとする。

#### カテゴリ

- ① 国際的に卓越した教育研究拠点機能の充実
- ② 国際化の推進機能の充実
- ③ 高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実
- ④ 大学等の特性を生かした多様な教育研究機能の充実
- ⑤ 学生支援や地域貢献など大学等の戦略を踏まえ必要な機能の充実
- ⑥ 附属病院機能の充実
- ⑦ 安全、安心の確保等

# システム改革に関する取組状況 評価シート

法人番号

法人名

## 1. スペースの有効活用 特筆すべき取組 (自由記入)

## 2. 施設の維持管理 回答欄

① 中長期的な修繕計画における年度・施設ごとの修繕費の記載等	◎	主要な施設について、サービスレベルなどベンチマーキング等により設定した目標の達成を目指し、中長期的な修繕計画において、教育研究上の必要性・緊急性を勘案した上で年度・施設ごとの修繕費を記載しているとともに、達成状況の定期的な検証により計画の見直しを行っている。	
	○	中長期的な修繕計画において、主要な施設の修繕費を記載している。	
	△	上記以外	
② 施設の劣化・損耗状況等の把握	◎	主要な施設について、定期的な巡回点検により劣化・損耗状況を把握しているとともに、利用者からの意見聴取等により求められる施設の機能や水準を把握している。	
	○	主要な施設について、定期的な巡回点検により劣化・損耗状況を把握している。	
	△	上記以外	
③ 施設の修繕費や故障・修繕歴の把握	◎	主要な施設について把握しており、中長期的な修繕計画の見直し等にも活用している。	
	○	主要な施設について把握している。	
	△	上記以外	

## 3. 省エネルギー対策 回答欄

① 省エネ対策に関する全学的な基本方針の検証	◎	基本方針に定めた数値目標等の達成状況について、学内規程等に基づき定期的に検証している。	
	○	基本方針に定めた数値目標等の達成状況について検証している。	
	△	上記以外	
② 建物ごとの光熱水量の把握及び公表	◎	主要な建物の光熱水量について、建物ごとに把握及び公表している。	
	○	一部の建物の光熱水量について、建物ごとに把握及び公表している。	
	△	上記以外	
③ 省エネルギー対策の効果検証	◎	光熱水量の使用状況の分析により省エネ対策の効果検証を行っているとともに、その効果検証結果に基づき、必要に応じて、省エネ対策に関する中長期計画や管理標準等の見直しを実施している。	
	○	光熱水量の使用状況の分析により省エネ対策の効果検証を行っている。	
	△	上記以外	

## 4. 多様な財源を活用した施設整備

【平成20-22年度の主な実績を記載】	特筆すべき取組 (自由記入)
【平成23年度以降の予定があれば記載】	

## 5. 適正な事業執行 回答欄

① ダンピング防止対策の導入 (特別重点調査等の実施)	○	2億円以上の工事について導入するよう、学内規定等で定めている。	
	△	上記以外	
② 総合評価落札方式 (標準型) における透明性の確保	○	技術提案等の評価結果を競争参加者に通知するよう、総合評価落札方式の実施方針等で定めている。	
	△	上記以外	
③ 低入札価格調査基準の改正	○	中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル (H23.4.7改正) に基づき改正済。	
	△	上記以外	

## ④ 補助金の適正な執行に関する特筆すべき取組 (自由記入)